

令和4(2022)年度水稻生育診断予測事業 [速報 No. 4]
(出穂期予測)

令和4(2022)年7月5日
栃木県農政部経営技術課

〔早植コシヒカリ(5月6日移植)〕

今後気温が平年並みに推移した場合、出穂期は平年より
2日早い7月28日頃(農業試験場(宇都宮市))

〔今後のポイント〕

- ・ 出穂が早まるので、追肥や防除等、作業適期を逃さない。
- ・ カメムシの被害を避けるため、出穂期前に草刈りを行う。

1 気象概況<<6月下旬(AMEDAS・宇都宮市)>>

平均気温は平年より5.1℃高く、日照時間は平年比239%と多く、降水量は平年比2%と少なかった。

梅雨明けは、平年は7月19日頃であるが、本年は6月27日と大幅に早まった。

2 幼穂分化調査(早植栽培・農業試験場(宇都宮市))

なすひかりは6月23日に幼穂分化を確認した(平年6月23日と同じ)。

コシヒカリは6月26日に幼穂分化を確認した(平年6月28日より2日早い)。

とちぎの星は6月28日に幼穂分化を確認した(平年6月30日より2日早い)。

3 出穂期生育予測(早植栽培コシヒカリ)

6月28日時点で平均気温から算出した生育ステージ(DVS値)によると、早植コシヒカリ(5月6日移植)の出穂期は、気温が平年並に経過した場合は7月28日、平均気温が+2℃高く経過すると7月25日、同-2℃低く経過すると7月31日と予測された。(昨年度の出穂期:7月29日)

4 技術対策

気象庁の「関東甲信地方 1 か月予報」（令和4年6月30日発表、7月2日から8月1日までの天候見通し）では、“期間のはじめは、気温がかなり高くなる見込みです。”と予想されている。気温は高い確率が50%、降水量は平年並か少ない確率が40%、日照時間は多いまたは平年並の確率が40%ずつである。

現時点で出穂が早まると予測されていることに加え、今後も高温により生育が早まる可能性があるため、作業の適期を逃さないようにする。

(1) 水管理

現在は出穂期の3～4週間前の幼穂形成期にあたる。この時期の干ばつは1穂もみ数の減少や奇形穂の発生につながるため、水不足を避けるようかん水を行う。

(2) 病害虫の防除

今後の気温が高温に推移することで生育が早まると予想される。このため、防除適期を逸さないよう注意する。

いもち病（葉いもち）

令和4（2022）年度 病害虫発生予報 第3号（栃木県農業環境指導センター令和4（2022）年6月17日公表）によると、「やや少ない」発生予想となっている。

BLASTAMによる葉いもち感染好適条件判定結果では、6月下旬は県中北部で数回、感染好適条件が出現している。

(<http://www.jpnpn.ne.jp/tochigi/file/data/Blastam/2022.htm>)

いもち病は気温 25℃～28℃で湿度の高い条件で感染拡大する。ほ場を良く見回り、早期発見・早期防除に努める。

稲こうじ病

昨年多発したほ場は、防除適期（出穂 20～10 日前）に効果的な薬剤を散布する。なお、適期をはずすと効果が低下するので注意する。

斑点米カメムシ

本田内の除草及び水田周辺の草刈り（水稻の出穂 2～3 週間前と出穂期頃の 2 回）を行ってカメムシ類の発生しにくい環境を整えるとともに、出穂期以降に斑点米カメムシ類が水田内に確認できる場合は薬剤防除を行う。

※ 薬剤（登録農薬）はラベルの表示を確認して正しく使用する。

栃木県農業環境指導センターHP (<http://www.jpnpn.ne.jp/tochigi/index.html>)

表 水稻品種の幼穂分化期（7月1日時点、農業試験場・宇都宮市）

	なすひかり	コシヒカリ	とちぎの星
本年	6月23日	6月26日	6月28日
平年	-	6月28日	6月30日
移植日	5月11日	5月6日	5月6日

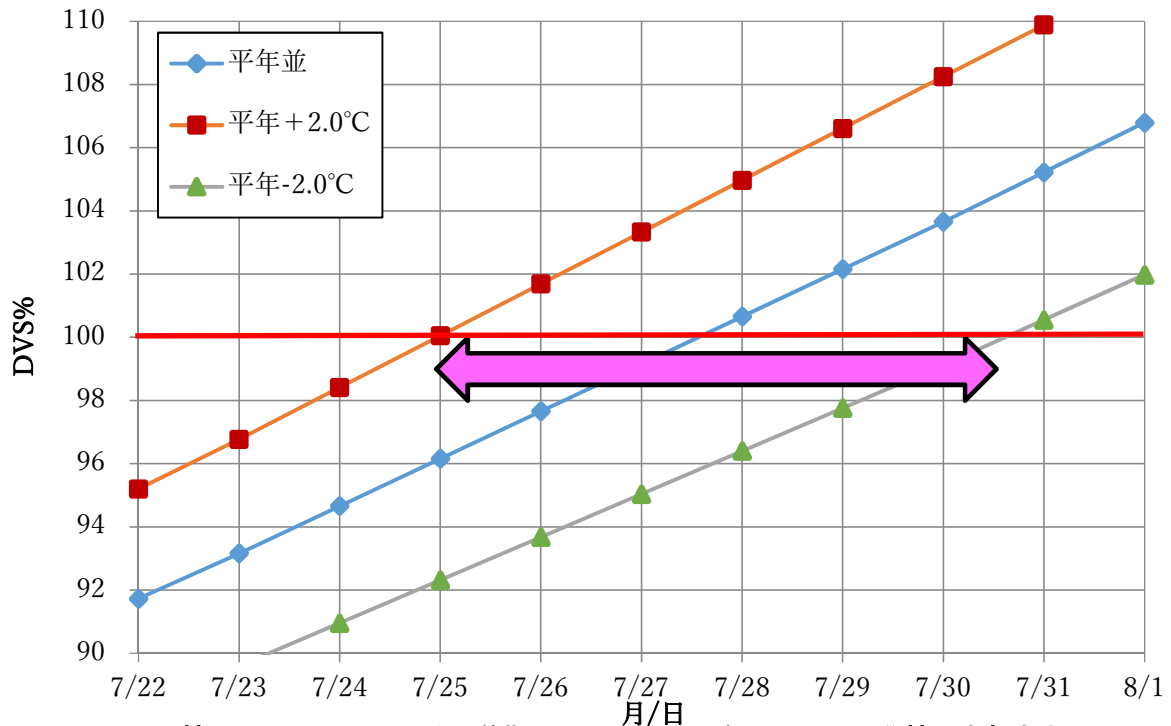


図 早植えコシヒカリのDVSによる出穂期予測6月28日現在、5月4日移植・宇都宮市



6～8月は栃木県農薬危害防止運動の実施期間です。

☆「農薬ラベルの読み上げ運動」

農薬使用前に 農薬ラベルを指さしながら 声に出して読み上げ確認しましょう！
ラベルの確認不足や思い込みによる、誤った使用事例が確認されています。
使い慣れた農薬でも使用前には必ずラベルを確認しましょう



気象災害による農業被害を未然に防ぐため、
技術対策情報が携帯電話等に直接メール配信される
「とちぎ農業防災メール」のご登録をお願いします！
併せて、気象警報・注意報等が直接メール配信される
「栃木県防災メール」のご登録をお願いします！



↑「とちぎ農業防災メール」↑「栃木県防災メール」
登録はコチラから 仮登録はコチラから

